



# インフラメンテナンス国民会議

平成28年11月28日設立

## 「インフラメンテナンス国民会議」とは

○インフラメンテナンスに産学官民の技術や知恵を総動員するプラットフォームとして活動しています。

### 組織体制

### 目的

■会長  
富山 和彦  
株式会社IGPIグループ会長  
株式会社日本共創プラットフォーム代表取締役社長

■副会長  
家田 仁  
政策研究大学院大学 特別教授

- ①革新的技術の発掘と社会実装
- ②企業等の連携の促進
- ③地方自治体への支援
- ④インフラメンテナンスの理念の普及
- ⑤インフラメンテナンスへの市民参画の推進

### 実行委員会

国民会議全体の運営

### 企画部会

企画等

### 広報部会

インフラメンテナンスの理念普及、国民会議の広報

(R4.4.28設立)

### インフラメンテナンス市区町村長会議

- ・首長同士の意見交換による知見や意識の向上
- ・トップダウンによるインフラメンテナンスの強力な推進
- ・社会に対するインフラメンテナンスの必要性の啓発

※「インフラメンテナンス市区町村長会議」は、行政会員である市区町村の長によって構成

1,197の首長が参画  
<参画率約7割!>

会員数 (R7.4.1時点)

3,162者

- 行政会員 1,481者
- 企業会員 1,102者
- 団体会員 187者
- 個人会員 392者

### 公認フォーラム

#### 革新的技術

オープンイノベーションによる異業種の連携や技術の融合、マッチング

#### 自治体支援

地方公共団体の課題解決、地方公共団体のニーズ・民間企業等のノウハウの情報交換

#### 技術者育成

地域における技術者育成の活動を支援

#### 市民参画

インフラやメンテナンスへの関わりを深めるための実践活動を展開

#### 海外市場展開

海外への情報発信や海外展開案件形成

#### 地方フォーラム

地方におけるオープンイノベーション推進等(全国10ブロック)

## 公認フォーラムの活動内容例

○産学官民の会員ネットワークを活かし、自治体や地域の取組の発展に向けて活動を行います。

### 新技術の活用



メンテナンスの課題を解決する技術等の紹介や技術マッチング



新技術の導入検討のための現場試行の調整

### 地域一体で取り組むメンテナンス



地域が主体となったメンテナンス活動の紹介



地域一体の取り組みへのサポート

### 民間のノウハウ活用



包括的民間委託等の民間活用の取組事例の紹介



個別施設計画の策定・実施の課題解決につながるアイデア紹介

### 技術者体制づくり



技術者の確保や育成に関する各地での取組紹介



地域における技術者派遣の仕組みづくりの支援

高度成長期以降に整備した社会資本が今後急速に老朽化することを踏まえ、これまで様々な老朽化対策を推進してまいりました。一方、特に小規模な市区町村では人員や予算不足で、予防保全への転換が不十分なだけでなく、事後保全段階の施設が多数存在し、放置すると重大な事故や致命的な損傷等を引き起こすリスクが高まります。

群マネの  
お役立ち情報や  
最新情報は  
**群マネ  
特設HP**へ

「インフラ老朽化の脅威から、われらのまちを守るか?」  
人手不足時代に東でたちむかう  
**群マネ 特設HP**

市区町村における予防保全への本格転換、新技術活用、群マネの拡大等の情報を自治体同士で共有し、さらなるインフラメンテナンスの実現を目指します

インフラメンテナンス国民会議【産・学・官・民が参画し、技術や知恵を総動員するプラットフォーム】

- ①革新的技術の発掘と社会実装
- ②企業等の連携の促進
- ③地方自治体への支援
- ④インフラメンテナンスの理念の普及
- ⑤インフラメンテナンスへの市民参画の推進

**関東地整は、バックアップ  
しております!**

## インフラメンテナンス市区町村長会議「関東ブロック」【官】

関東ブロック幹事  
稲城市長 高橋 勝浩

令和4年4月に関東地区の市区町村長で構成され、全国の最新の動向や各自治体の現状と課題について取り組みの紹介などが実施されています。

①首長同士の意見交換による知見や意識の向上  
②トップダウンによるインフラメンテナンスの強力な推進  
③社会に対するインフラメンテナンスの必要性の啓発

連携・支援

## インフラメンテナンス国民会議「関東フォーラム」【産・学・官】

フォーラムリーダー  
長山智則（東京大学教授）

市区町村長会議や各自治体の支援を行うために、イベントの開催、市区町村の悩みを解決する意見交換会の開催などの取り組みを実施しております。

①関東自治体の課題解決に向けた支援  
②技術開発、社会実装の促進  
③人材育成 等

## 関東ブロックの様々な活動状況

〇市区町村長会議等を活用し、トップダウンによるインフラメンテナンスの取り組みを推進！  
〇市区町村長会議、関東フォーラム及び関東地方整備局等がお互いに連携し活動を推進！

首長等参加の会議開催

市区町村長会議 関東ブロック

舗装の維持管理の効率化・高度化

桜川市（現地踏査）  
ハンズオン支援事業（R5～）

自治体職員の技術を育成する研修の開催（関東道路MC・関東技術事務所とも連携）

道路構造物管理実務者研修等  
人材育成支援

自治体のニーズ・企業シーズの合同会議の開催

稲城市事例  
自治体個別課題解決に向けた取り組み（関東フォーラム1on1）

実証実験の実施（維持業者等）

前橋市事例

自治体ニーズ

企業からシーズ募集・提供

1on1ミーティング

現地実証等

2

1 on 1 流れ

パソコン、スマートフォンから入会申し込みができます。

【会費無料】



インフラメンテナンス国民会議

検索

URL : <https://j cim.jp>

(インフラメンテナンス国民会議ウェブサイト)



2次元バーコード

「関東地整管内」R8.2時点  
国民会議「行政会員」239自治体、「市区町村長会議」145自治体

① インフラメンテナンス国民会議「行政会員」の自治体が入会できます。  
ID、PWで「マイページ」にログインし、入会申請をお願いします。

② インフラメンテナンス国民会議「行政会員」でない自治体は、この機会に「行政会員」の入会をご検討ください。

インフラメンテナンス国民会議の「行政会員」の入会と  
インフラメンテナンス市区町村長会議関東ブロック入会の  
「同時申し込み」が簡単にできるようになりました！

※インフラメンテナンス国民会議「行政会員」の入会、市区町村長会議関東ブロック入会、いずれも会費無料です。

<入会にあたり困りごとがあれば、お気軽にお問い合わせください>

国土交通省関東地方整備局企画部企画課 光部、石澤  
TEL 048-600-1329 こうべ  
Mail [ktr-kanto-infuramente@gxb.mlit.go.jp](mailto:ktr-kanto-infuramente@gxb.mlit.go.jp)

ウェブサイトイメージ



行政会員と同時申込の場合

会員情報

会員種別  企業会員  行政会員  団体会員  個人会員

登録種別について

新規会員登録  既存会員登録

同時に市区町村会議に申し込む インフラメンテナンス市区町村長会議とは？

申し込む  申し込まない

※行政会員入会手続き中に「同時に市町村会議に申し込む」の項目で「申し込む」をご選択ください

※国民会議の行政会員のみ入会している自治体の皆様は、是非、市区町村長会議へのご加入をご検討ください。

## <市区町村長会議に加入するメリット>

### 〇首長どうしの意見交換によるメンテナンスの知見や意識の向上

⇒ 全国会議、関東ブロック会議（年1回）に参加することで、他の市区町村長などとも意見交換が可能になります！

### 〇トップダウンによるインフラメンテの強力な推進

⇒ 首長が先導し対応を実施！、また近隣自治体とも連携して対応！

### 〇社会に対するインフラメンテナンスの必要性に啓発

⇒ 首長自ら住民に対してインフラメンテナンスの必要性の啓発活動や情報発信を行います！

## インフラメンテナンス市区町村長会議 全国大会



全国から**176自治体**の首長が会議に参加（対面）しました。  
 なお関東ブロックからは、全国代表幹事の稲城市長他の首長が参加しております。

〈日時〉令和7年5月12日(木) 15:00~17:00  
 〈会場〉砂防会館別館（東京都千代田区）  
 〈参加者〉出席者約380名

〇令和4年4月に設立した「インフラメンテナンス市区町村.会議」の全国大会を令和7年5月12日に開催しました。

〇大会では、老朽化等による大規模な事故の発生を未然に防止しつつ大規模災害をもたらす自然現象が発生した場合においてもインフラが機能を発揮できるよう市区町村が継続的・安定的にメンテナンスを的確に行うため、地域インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）の推進や新技術の開発、国土強靱化対策における予算の確保、技術支援及び財政支援の強化等について決議しました。

〇また、楠瀬須崎市。（四国ブロック幹事）、竹本豊川市。（中部ブロック幹事）、山本益田市。（中国ブロック企画委員）から各ブロックにおける取組状況について意見発表された。

### 【第1部】

- 主催者挨拶 **高橋 勝浩**（市区町村長会議代表幹事／稲城市長）
- 来賓祝辞 **高橋 克法**（国土交通副大臣）  
**富山 和彦**（国民会議会長／株式会社IGPIグループ会長）
- 記念撮影
- 意見発表 **楠瀬 耕作**（四国ブロック幹事須崎市長）  
**竹本 幸夫**（中部ブロック幹事豊川市長）  
**山本 浩章**（中国ブロック企画委員益田市長）
- 議事：決議 [活動計画（案）、決議（案）]

### 【第2部】

- 特別講話 **廣瀬 昌由**（国土交通省 技監）  
**家田 仁**（国民会議副会長／政策研究大学院大学特別教授）  
**佐々木 葉**（(公社)土木学会会長）  
**植野 芳彦**（富山市政策アドバイザー）

## インフラメンテナンス市区町村長会議 関東ブロック



〈日時〉令和7年7月25日(金) 10:30~12:00  
 〈会場〉レンブラントホテル厚木（神奈川県厚木市）  
 〈参加者〉出席者約173名（会場112名、Web61名）

〇インフラメンテナンス国民会議において市区町村長会議が全国組織として令和4年4月に設立されて以降、効率的・効果的なインフラメンテナンスの実現に向け、関東ブロックでは、関係機関と連携し様々な取り組みが進められている。

〇7月25日に第4回目となる市区町村長会議 関東ブロック会議（レンブラントホテル厚木）が開催され、高橋稲城市長、山口厚木市長、坂村下野市長の参加のもと、関東管内における自治体のインフラメンテナンスの課題解決に向け、全国の最新動向や具体事例、自治体支援等に関する講演、そして代表自治体から現状の課題や取り組み事例等が紹介された。

### <開催概要>

- 開会挨拶 **高橋勝浩**（市区町村長会議 関東ブロック幹事 稲城市長）
- 開催地挨拶 **山口貴裕**（企画委員 神奈川県厚木市長）
- 来賓祝辞 **杉山太宏**（土木学会 関東支部長）  
**長山智則**（関東フォーラムリーダー 東京大学大学院工学系研究科教授）  
**田中克直**（関東地方整備局 企画部長）
- 議事 令和6年度活動報告／令和7年度年間事業計画（案）
- 講演 **森下博之**（国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長）  
**齋藤成彦**（土木学会関東支部連携 山梨大学大学院総合研究部工学域土木環境工学系教授）
- 自治体発表 **伊田孝史**（企画委員 埼玉県春日部市上下水道部長）  
**山口貴裕**（企画委員 神奈川県厚木市長）
- 閉会挨拶 **坂村哲也**（企画委員 栃木県下野市長）

インフラメンテナンス国民会議 関東フォーラム イベント

- 産官学民が協力してインフラメンテナンスの課題解決を目指す「第4回関東フォーラム」を令和7年7月25日に開催しました。
- 自治体における事例紹介、関東地方整備局からの情報提供、各企業からの課題解決に向けて技術紹介された。また、会場では企業等の維持管理に係る技術ブースとして9社出展した。



会議開催状況



ブース展示状況



関東フォーラム 企画委員幹事 赤城商会 柳澤 正和

<日時> 令和7年7月25日(金) 13時30分～16時30分  
 <会場> レンブラントホテル厚木 ※WEB併用  
 <参加者> 115名(会場85名、WEB参加30名)

- <開催概要>
- 開会挨拶  
 関東フォーラム 企画委員代表幹事  
 株式会社赤城商会 柳澤 正和
  - 自治体における事例紹介
    - 厚木市の「道路、下水道等の現状」について  
 成田 憲正(厚木市企画部行政経営課長)  
 松本 賢治(厚木市都市インフラ整備部 河川下水道施設課長)  
 鶴澤 達也(厚木市都市インフラ整備部道路維持課長)
    - 前橋市版橋梁メンテナンスについて  
 ～グルーピング橋梁点検と直営点検の取組み～  
 飯塚 俊輔(前橋市建設部道路建設課保全係副主幹)
  - 関東地方整備局からの情報提供
    - 関東地方におけるインフラメンテナンスの取組み  
 光部 博(関東地方整備局企画部企画課建設専門官)  
 小川 渉(関東道路メンテナンスセンター長)
  - 企業からの技術紹介
    - 下水道施設の維持管理技術について(管清工業株式会社)
    - 埋設管等の地中埋設物調査技術について(株式会社土木管理総合試験所)
    - 強亜鉛イオン型雑草抑制製品について(早川ゴム株式会社)
    - 小規模橋梁伸縮装置補修技術について(株式会社ガイアート)
  - 閉会挨拶  
 関東地方整備局 企画部 事業調整官 荒川 佳子

自治体から橋梁メンテナンス発表事例

前橋市版 橋梁メンテナンスについて  
 ～グルーピング橋梁点検と直営点検の取組み～

前橋市建設部道路建設課保全係 飯塚 俊輔

地中埋設管調査発表事例

地表面～地中の統合解析イメージ

SIP

雑草抑制対策発表事例

亜鉛イオンが雑草の成長を妨げる

草ゼロプレート

関東フォーラム1on1ミーティング

- 「関東フォーラムが主催する1on1とは？」
- ◎様々な課題を抱えている自治体におけるインフラの維持管理において、課題(困りごと)の深掘りや現場条件の理解と把握を行います。
  - ◎現場の課題を共有し深掘りすることで、持続可能な解決方法を見出していくことが目的です。
- <課題解決に向けたポイント>
- 短期的:現場実装に向けての現地調査～現場試行実施
  - 中期的:今後活用が検討されるような技術・広報の発掘
  - 長期的:課題の深掘りから見えてくる解決策の発掘
- ⇒ 関東フォーラム主催の1on1は、短期的課題解決の取組み!

『稲城市都市環境部下水道課』が抱える維持管理の課題(困りごと)について、シーズ技術の紹介と質疑応答により課題の深掘りを実施。

<日時>  
 会議:令和7年7月14日(月) 30名程度(ニーズ6項目、シーズ提供7社)  
 実証試験:令和7年11月27日(木) 20名程度(人孔周辺の補修)

<参加者> 稲城市まちづくり計画課、下水道課、道路維持課職員  
 稲城市維持工事業者、シーズ提供業者、関東地整

1on1会議(7月)      補修の実証試験(11月)

シーズ業者から提案

関東管内では、これまで3自治体の実施(R5,6前橋市、R5厚木市、R7稲城市)

人孔周辺の段差、ひび割れ等



## インフラメンテナンス国民会議

**行政会員: 1,542自治体**

- 東京都
- 東京都足立区
- 東京都荒川区
- 東京都板橋区
- 東京都稲城市
- 東京都江戸川区
- 東京都大田区
- 東京都葛飾区
- 東京都北区
- 東京都清瀬市
- 東京都国立市
- 東京都江東区
- 東京都小平市
- 東京都品川区
- 東京都新宿区
- 東京都杉並区
- 東京都墨田区
- 東京都立川市
- 東京都多摩市
- 東京都中央区
- 東京都調布市
- 東京都千代田区
- 東京都中野区
- 東京都新島村
- 東京都西東京市
- 東京都八王子市
- 東京都八丈町
- 東京都東久留米市
- 東京都日の出町
- 東京都府中市
- 東京都町田市
- 東京都港区
- 東京都武蔵野市
- 東京都目黒区

※東京都内自治体抜粋

全国多くの自治体が  
市区町村長会議にも  
構成員として登録

## インフラメンテナンス 市区町村長会議

**構成員: 1,269自治体**

- 東京都稲城市
- 東京都江戸川区
- 東京都葛飾区
- 東京都国立市
- 東京都立川市
- 東京都中野区
- 東京都新島村
- 東京都八王子市
- 東京都八丈町
- 東京都目黒区

※東京都内自治体抜粋

※国民会議の行政会員のみ入会している自治体の皆様は、是非、市区町村長会議へのご加入をご検討ください。